

**製品名:** リン酸化 p27 Kip 1 (Ser10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe84871

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 22 kDa; Observed MW: 27 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Phospho-p27 Kip 1 (Ser10)
別名	CDKN1B; KIP1; Cyclin-dependent kinase inhibitor 1B; Cyclin-dependent kinase inhibitor p27; p27Kip1
遺伝子 ID	1027.0
SwissProt ID	P46527
免疫原	ヒト p27 KIP 1 の Ser10 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

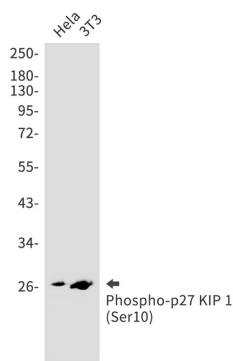
**背景**

コードされているタンパク質は、サイクリン E-CDK2 またはサイクリン D-CDK4 複合体に結合して活性化を阻害し、細胞周期の G1 期での進行を制御します。このタンパク質の分解は、CDK 依存性リン酸化とそれに続く SCF 複合体によるユビキチン化によって引き起こされ、細胞を静止状態から増殖状態へと移行させるのに不可欠です。

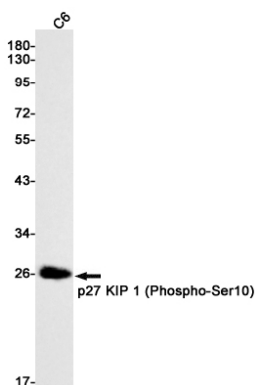
## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

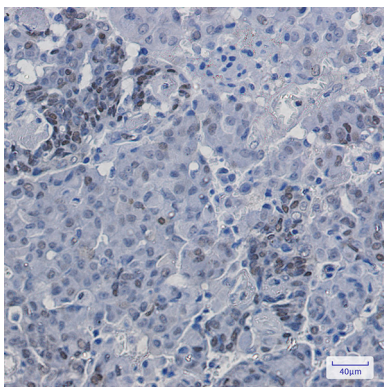
## 画像データ



Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) 抗体を使用した HeLa、3T3 溶解物中の Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) のウェスタン プロット分析。



Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) 抗体を使用した C6 溶解物中の Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) のウェスタン プロット分析。



p27 KIP 1 (リン酸化 Ser10) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。